

(副理／20161109／予理3／審)

## 2017年度 一般社団法人 大曲青年会議所

### 基本方針

アカデミー・会員サービス委員会担当

副理事長 藤原 譲

1 多くの地域が活力の底上げを必要とされる中、大仙郷も都心部への移住者が増え、企業  
2 の後継者不足や経済の低迷等の問題が浮き彫りとなっています。その現状を打開し、独立  
3 独歩の精神で活性化を目指し、自立した明るい未来を切り拓くのは、私達の使命です。今  
4 まさに、まだ見ぬ各地域の多くの特色や時代のニーズを的確に知り、各地域の問題解決に  
5 自ら率先して行動を起こす、オピニオンリーダーとなる人材の育成が大仙郷には必要です。  
6 まずは、私達が今後も力強く地域を牽引していくために、新たなメンバーが青年会議所  
7 活動及び運動を理解し、組織の活動に自ら積極的に参加し、率先して行動できるように、  
8 理念と目的を学ぶ機会を企画します。そして、住み暮らす地域に貢献できる誠実なJ A Y  
9 C E Eとなるために、精力的に活動している現役メンバーのみならず、先輩諸兄や地域の  
10 方々の協力を頂き、成長する機会を創出します。さらに、オピニオンリーダーとしての気  
11 概と覚悟を身に付けるために、青年会議所に入会したからこそ手に入れることができる環  
12 境へ自ら参加する意識を喚起し、出会えた各地の同志と共に切磋琢磨し合い、確固たる自  
13 発心を養います。また、新たなメンバーが社会人としての責任を学ぶために、各事業の中  
14 で果たすべき使命と役割を明確に示し、達成して得た成果によって、さらなる成長への意  
15 識を育成します。そして、創立45周年を迎える大曲青年会議所の会員が、地域を牽引す  
16 るオピニオンリーダーとなるために、一人ひとりが責任を持って行動し、個々の信頼を築  
17 き上げ、住み暮らす地域の魅力と価値を発信しながら大仙郷を輝かせる意識を創出します。  
18 私達が持つ底知れない潜在能力は、日々の努力に磨かれ、大きな実力へと変化を遂げま  
19 す。私達のその青年会議所活動が、如何なる困難や逆境にも臆すことのない、大仙郷の明  
20 りい未来を担う人材を育成し、「和」の心を持った逞しいオピニオンリーダーを築きます。